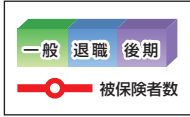
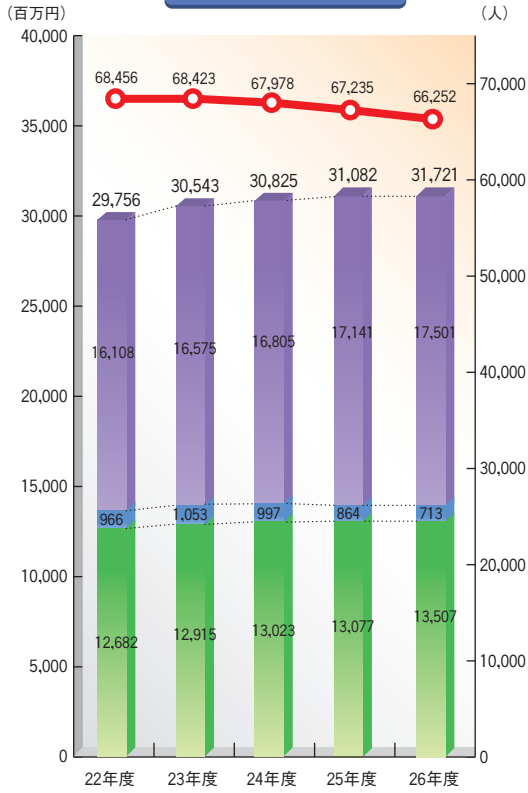


# 足利市

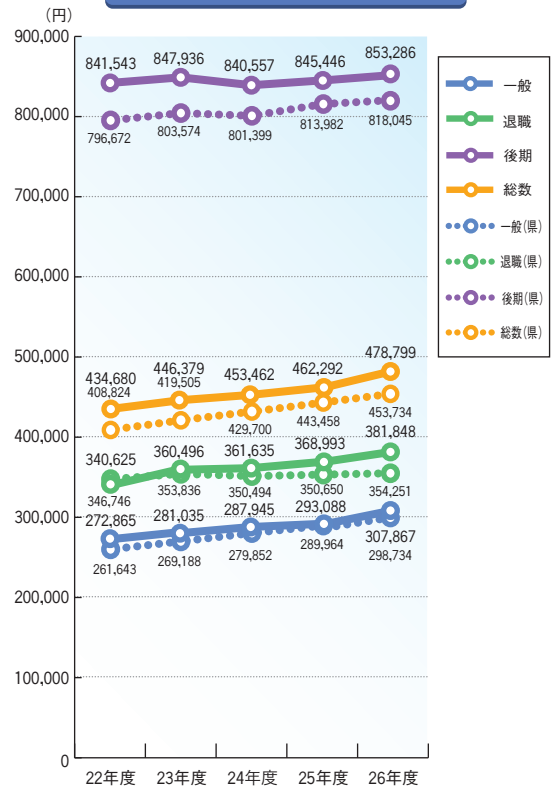
# 足利市



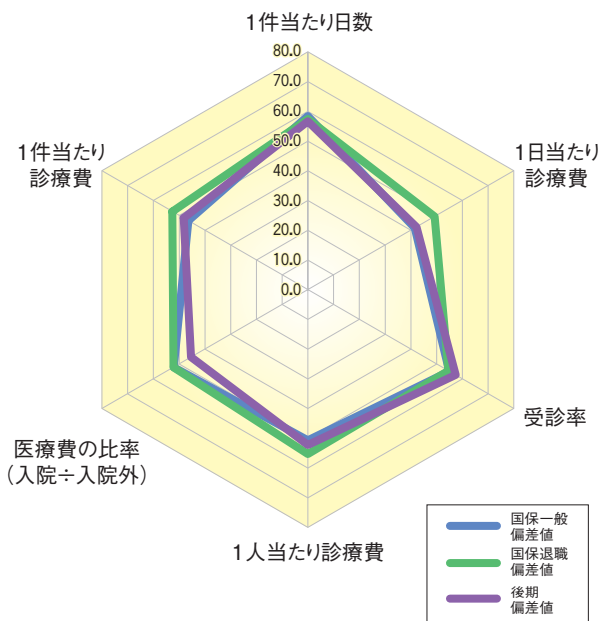
### 医療費の推移



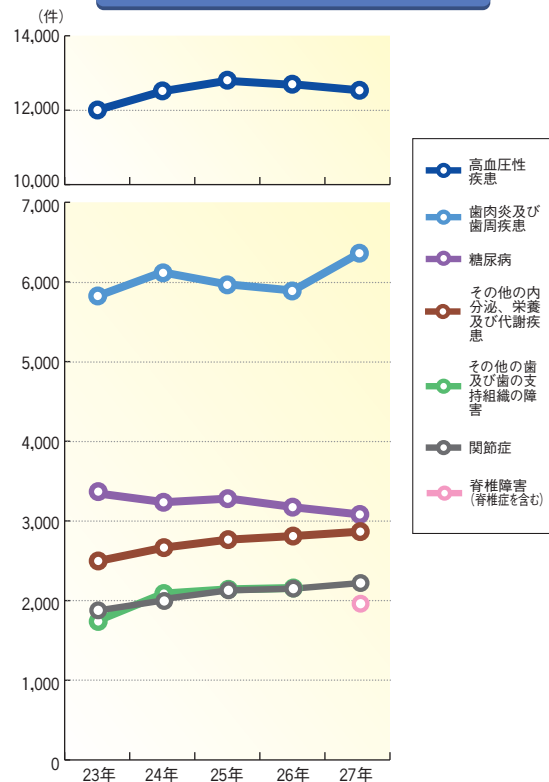
### 1人当たり医療費の推移



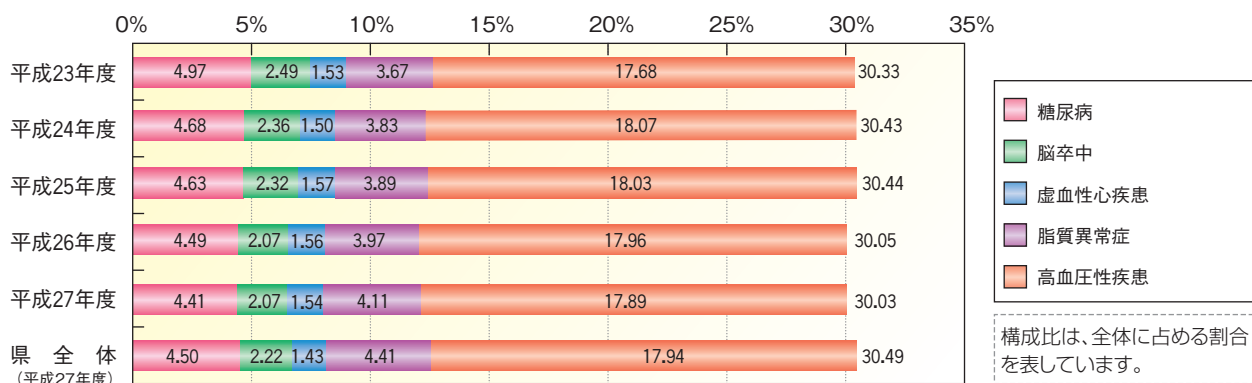
### 平成26年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)



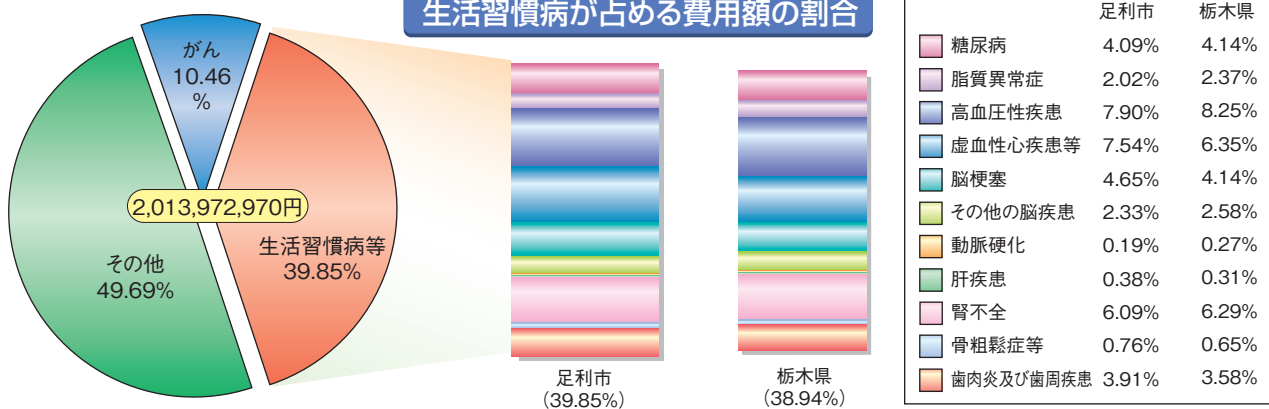
### 多受診疾病上位6位の推移



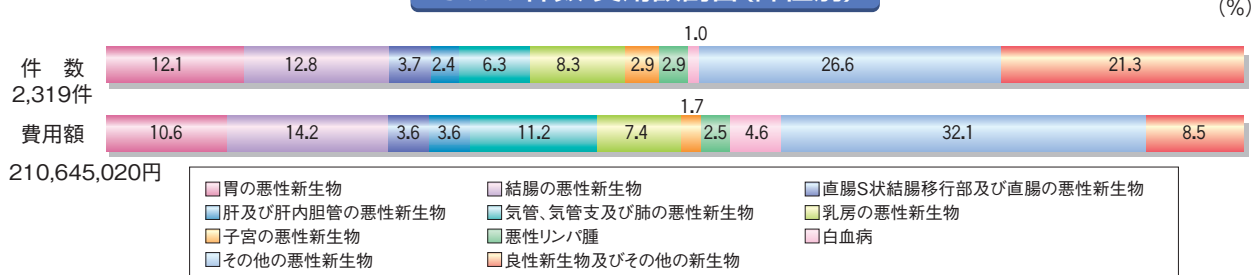
### 生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



### 生活習慣病が占める費用額の割合



### がんの件数・費用額割合(部位別)



### 足利市の状況

#### ★医療費の状況及び被保険者数

平成26年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般13,507,351千円(103.3%)、退職713,292千円(82.5%)、後期17,500,544千円(102.1%)で全体的にみると31,721,187千円(102.1%)と増加している。( )は前年度との比較。

平成26年度平均被保険者数は66,252人で、内訳は一般43,874人、退職1,868人、後期20,510人である。前年度と比較すると全体で98.5%と減少している。

また、平成26年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は478,799円(16,507円増)、一般は307,867円(14,779円増)、退職は381,848円(12,855円増)、後期は853,286円(7,840円増)である。( )は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、受診率と1件当たり日数、1人当たり診療費がいずれの法別も高い偏差値となっているが、1日当たり診療費はいずれの法別も低い偏差値となっている。

#### ★疾病の状況

平成27年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位関節症、6位脊椎障害(脊椎症を含む)で、過去5年上位4疾病に変動はなく、件数及び費用額についても特に大きな変動はない。

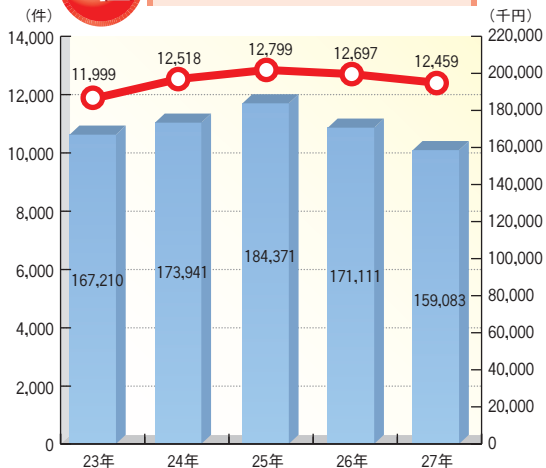
なお、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脂質異常症は年々増加傾向にあり過去5年で最も高い構成比となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成27年5月診療分の総費用額が2,013,972,970円で、がんが10.46%、生活習慣病関連が39.85%を占めている(県全体 がん11.90%、生活習慣病関連38.94%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患7.90%、虚血性心疾患等7.54%、腎不全6.09%となっている。

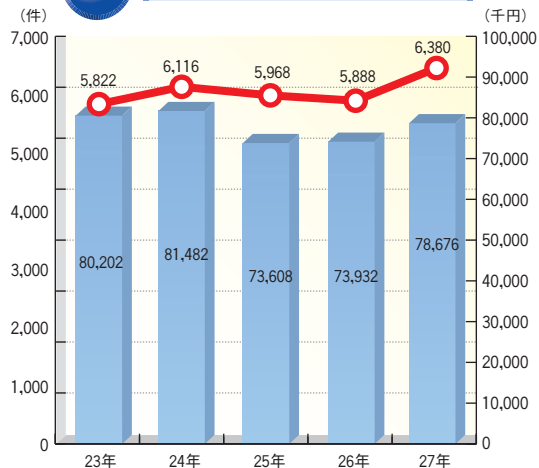
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、結腸の悪性新生物、費用額では、結腸の悪性新生物、気管・気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

# 多受診疾病 上位6の年次推移

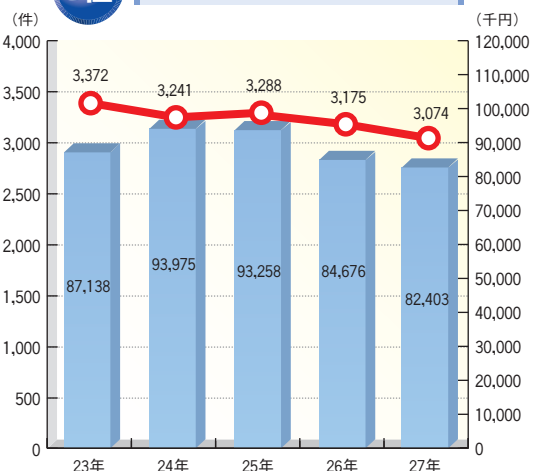
## 1位 高血圧性疾患



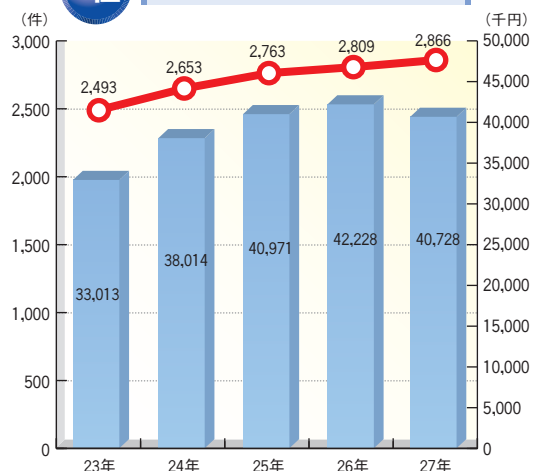
## 2位 歯肉炎及び歯周疾患



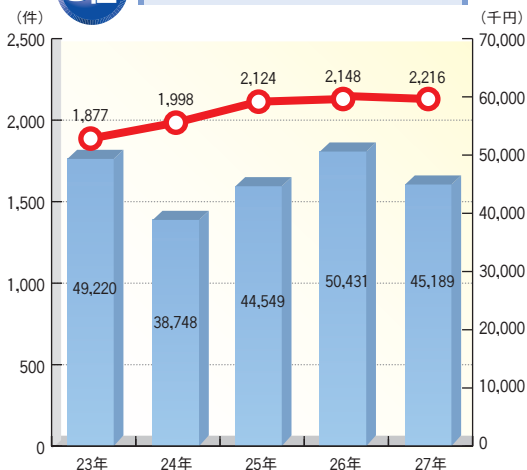
## 3位 糖尿病



## 4位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



## 5位 関節症



## 6位 脊椎障害(脊椎症を含む)

